SANGETSU

WINDOW COLLECTION

MECHANIC VOL.6

ロールスクリーン

ターンアップ スクリーン チェーン式

取扱説明書No.R－10042804

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
■ 製品全体図及び部品名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
■ 製品の取付け/取外し方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
■ 天井付け・正面付け切り換え方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
■ 操作方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
■ スプリングの調整方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
■ スクリーンの高さの調整方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
■ スクリーン巻きずれ対処方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
■ メンテナンスシール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
■ “故障かな”と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
■ お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
■ 梱包材の処理方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

安全上のご注意（必ずお守りください）

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

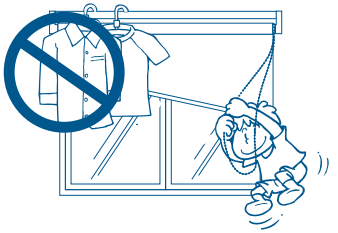
- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

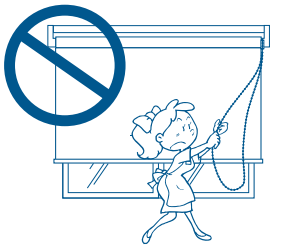
⚠ 警告

- ⊘ お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。

- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

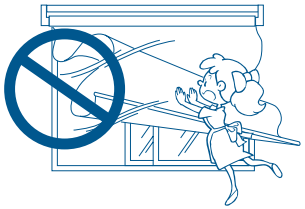


- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



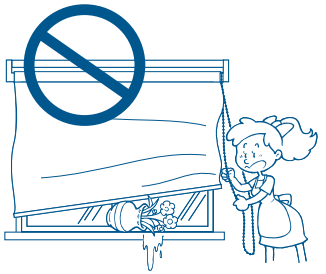
⚠ 注意

- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。

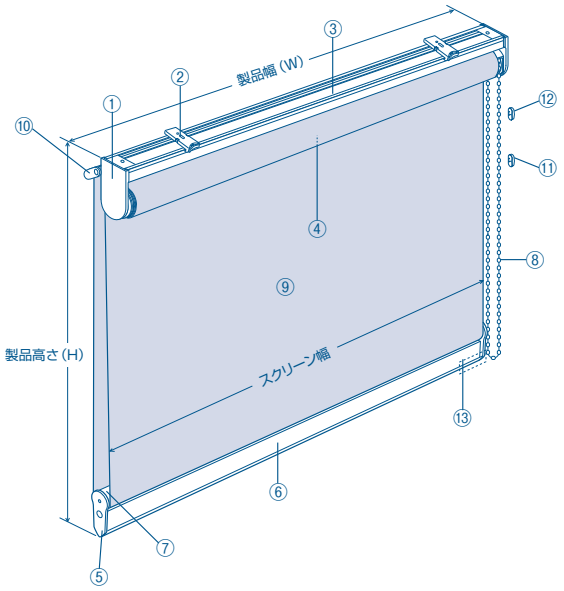


- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⊘ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



製品全体図及び部品名称

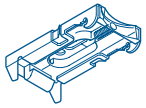
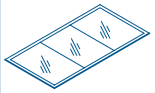
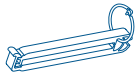


部品名

① サイドホルダーセット(※)	④ ローラーパイプ	⑦ ローラー	⑩ 可動セットバー	⑬ メンテナンスシール
② ブラケット	⑤ ウエイトバーキャップ	⑧ ボールチェーン	⑪ チェーンジョイント	
③ セットバー	⑥ ウエイトバー	⑨ スクリーン	⑫ 下限コネクター(※)	

※ サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
※ 下限コネクターは逆巻きを防止するための部品です。

■付属部品

部品名 / 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	安全タッセル
			取付けネジ（ナベφ3.5×20）		
～1400	2 個	2 枚	2 本	1 枚	1 個
1410～2000	3 個	3 枚	3 本		

■オプション部品

カーテンレール取付け金具
（ブラケット固定ネジ1本入）

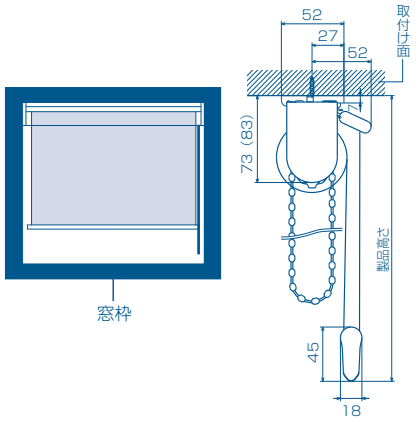
■製品重量

3.8kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

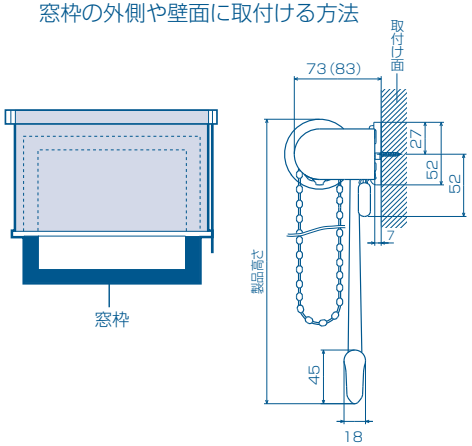
製品の取付け/取外し方法

■取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法

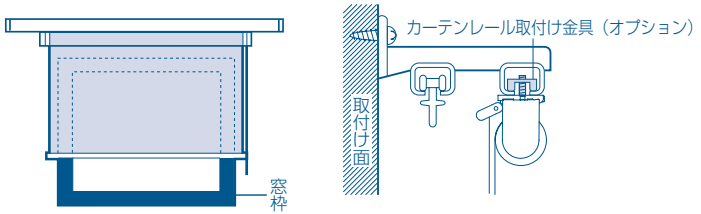


〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



※（　）内はサイドホルダーLの寸法です。

〈カーテンレールに取付ける場合〉

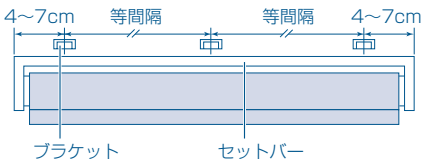


■ブラケットの取付け位置

※ブラケット取付け位置より製品が奥に出っ張ります。上記の取付け寸法図で奥行きの確認を行った上でブラケットを取付けてください。

❶ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
❷ブラケットが3個の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

※付属の仮止め用両面テープを使用するとブラケットの仮止めができます。



■ ブラケットの取付け方法

〈天井付けの場合〉

●解除ボタンが室内側（手前）になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

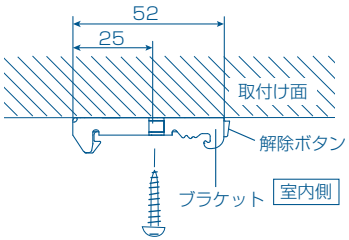
※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈正面付けの場合〉

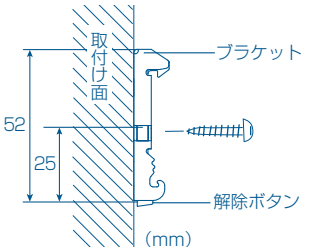
●解除ボタンが下側になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



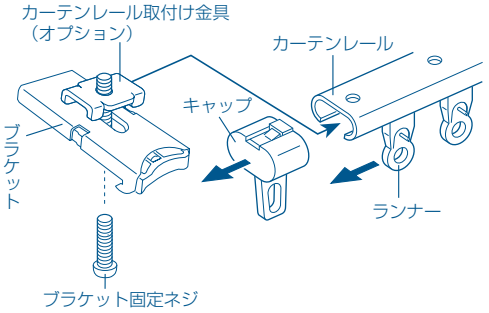
〈カーテンレールへの取付け方法〉

❶カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。

❷カーテンレール取付け金具（オプション）をブラケットの上に置きブラケット固定ネジで仮止めしてください。

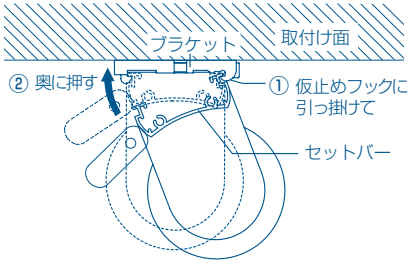
❸仮止めしたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。

❹カーテンレールにキャップを取付けてください。



■ 製品本体の取付け方法

●セットバーの外溝をブラケットの 仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っ掛けてください(①)。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください（②）。



⚠ 注意

❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

🚫 ウエイトバーはスクリーンに対して垂直に扱ってください。ウエイトバーを傾けて扱いますとスクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。

■ 製品本体の取外し方法

❶スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)セットバーを手前に引いてください(②)。

❷本体を仮止めフックから外してください。

⚠ 注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

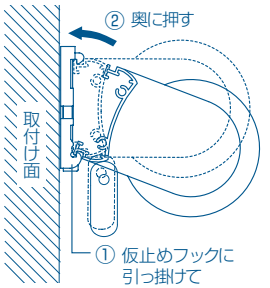
🚫 ウエイトバーはスクリーンに対して垂直に扱ってください。ウエイトバーを傾けて扱いますとスクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。

■ 安全タッセルの取付け/使用方法

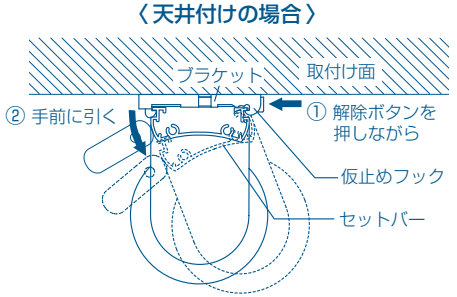
●この安全タッセルは、お子様が操作コードやボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

●付属のリングで、安全タッセルを操作コードやボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置で操作コードやボールチェーンを束ねて、留めてください。

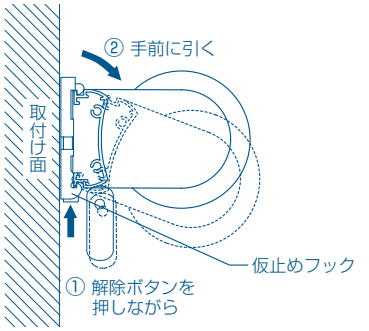
〈正面付けの場合〉

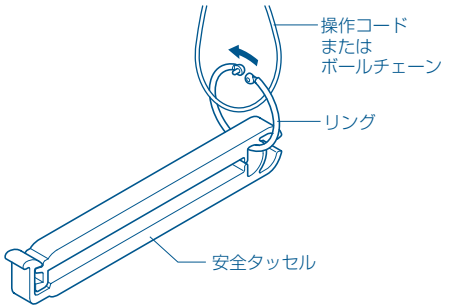


〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉

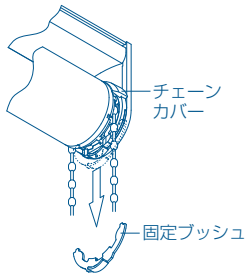




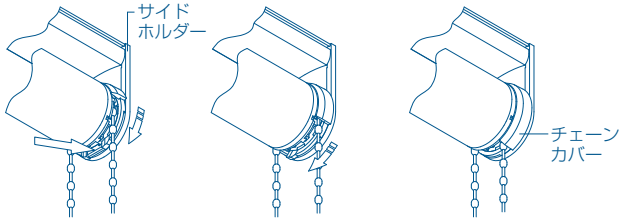
天井付け・正面付け切り換え方法

※製品ご注文時に、天井付け/正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、チェーンカバーを正面付け設定にしてください。

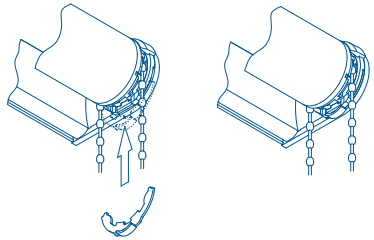
❶チェーンカバー下部にある突起部分を引き、固定ブッシュを抜き取ってください。



❷チェーンカバー下部をサイドホルダー側に押し付けながら、プーリーカバーを回転させてください。



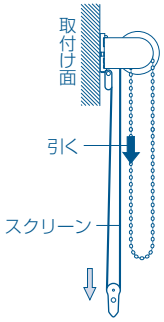
❸固定ブッシュをチェーンカバー下部とサイドホルダーの隙間に差し込み、固定ブッシュをもとに戻してください。



操作方法

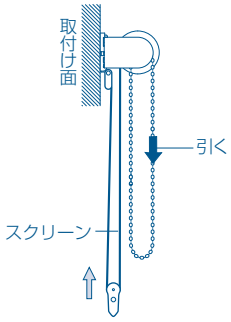
■スクリーンの降ろし方

●奥側のボールチェーンを引いてください。



■スクリーンの上げ方

●手前側のボールチェーンを引いてください。



⚠注意

⃠下限コネクターが無い状態でスクリーンを下まで降ろしきり、さらに奥側のボールチェーンを引くと、逆巻き（オーバーラン）となり故障の原因になりますのでお止めください。逆巻き（オーバーラン）してしまった場合、手前側のボールチェーンを引いてスクリーンをもとの位置へ戻してください。

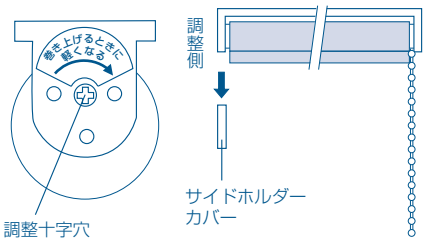
スプリングの調整方法

●本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合に調整を行ってください。

※製品幅1200mm以下の場合はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。
※右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。

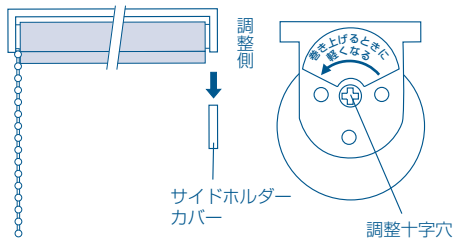
●操作側（チェーン側）と反対のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

〈右操作の場合〉



・矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
※引き下げ時の操作力は重くなります。

〈左操作の場合〉



・矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
※引き下げ時の操作力は重くなります。

⚠注意

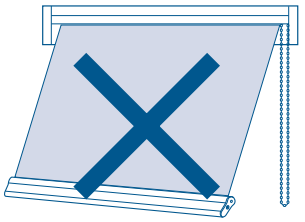
❗1回転ずつ調整十字穴を回し、スピードを確認しながら調整を行ってください。過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

スクリーンの高さの調整方法

● 本製品は出荷時に発注製品高さに対し、スクリーンが全閉状態になるように設定されています。取付け位置の変更等により設定が変わる場合、スクリーンを±1cmの範囲で調整することができます。手順に従って調整を行ってください。

⚠ 注意

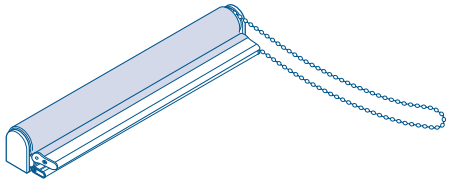
⃠ ウエイトバーはスクリーンに対して垂直に扱ってください。横方向に引っ張るとスクリーンを傷めます。



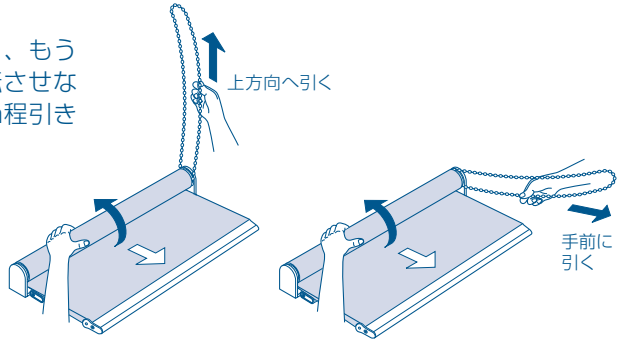
■ 高さ調整方法

❶ P.7「製品本体の取外し方法」に従って製品をブラケットから外してください。

❷ 本体を右図のように置いてください。



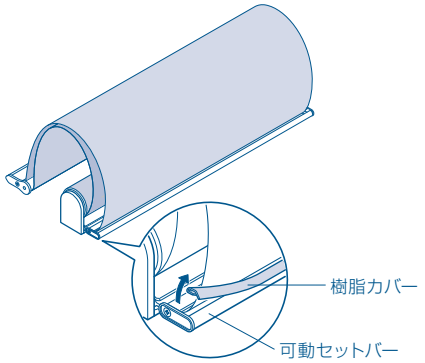
❸ 片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ20cm程引き出してください。



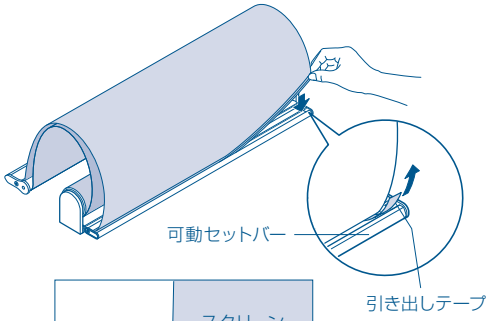
〈天井付けの場合〉　〈正面付けの場合〉

❹ スクリーンを20cm程度引き出した状態でウエイトバーをセットバーの反対側に置いてください。

❺ 可動セットバーの樹脂カバーを端部からめくり上げて外してください。

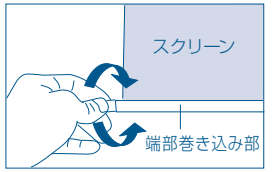


❻ 可動セットバーの操作側の溝の中にある引き出しテープを先の細いもの（ペン等）で引き出してください。引き出した引き出しテープをつまんでスクリーンを可動セットバーから取出してください。

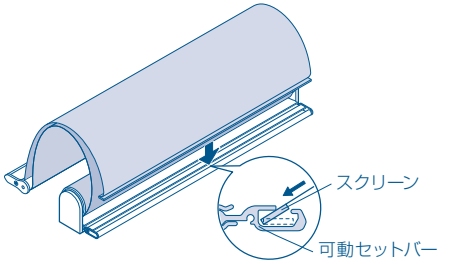


❼ スクリーンの丈を伸ばしたい場合は、端部の巻き込み部を伸ばし、スクリーンの丈を短くする場合は、巻き込んでください。

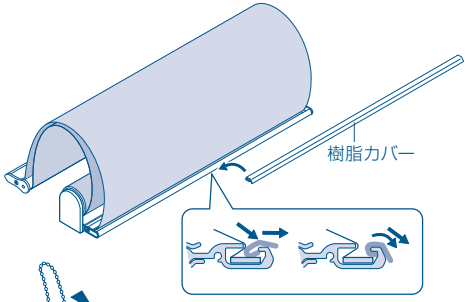
※ 伸ばす場合も巻き込む場合も1回（1cm）を限度としてください。1cm以上の調整を行いますとスクリーンにたるみが発生し、巻きずれの原因となります。



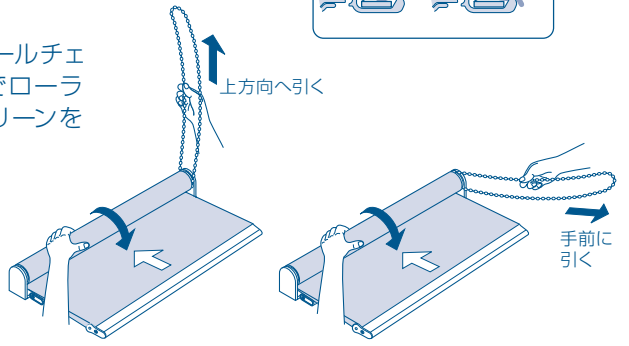
❽ スクリーンを可動セットバーの溝に差し込んでください。



❾ 樹脂カバーを右図のように可動セットバーに押し付け、取付けてください。



❿ ウエイトバーを手前側に戻し、ボールチェーンを引っ張ってもう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ巻き取ってください。



〈天井付けの場合〉　〈正面付けの場合〉

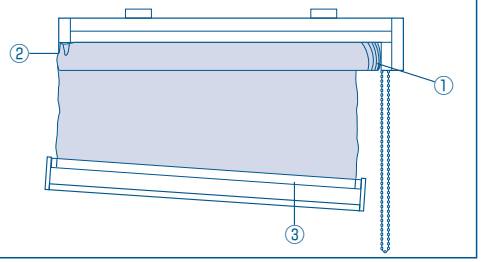
⓫ P.6「製品本体の取付け方法」に従って、製品をブラケットに取付けてください。

スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（シワ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

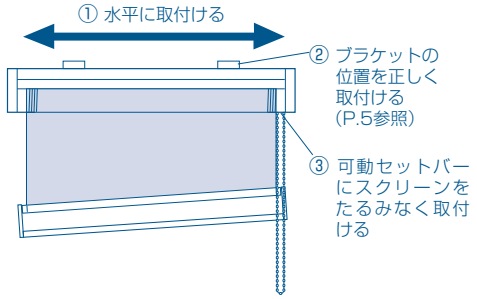
〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

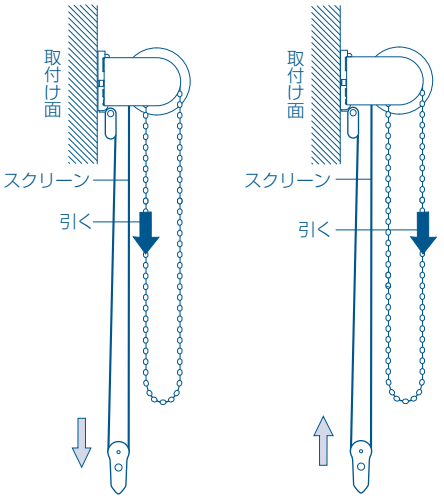


■巻きずれの補正方法

❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。
①製品が水平に取付けられているか？
②ブラケットが正しい位置に付いているか？
③可動セットバーに取付けたスクリーンがたるみなく均一に取付けられているか？
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

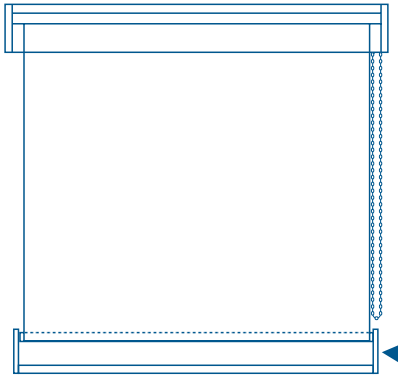


❷奥側のボールチェーンを引いてスクリーンを下まで引き出して止め、手前側のボールチェーンを引いてスクリーンを巻き上げてください。
❸❷の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。
※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

●お買い上げの商品には、ウエイトバー右裏側に、商品に関する情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。商品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



出荷日が記載されています。

①出荷日　＊＊年＊＊月＊＊日　②受注No　＊＊＊＊＊
③品名　＊＊＊＊　＊＊-＊＊＊＊　1660×890
ミギ　トリツケ2000　テンヅケ
④生産部署　＊＊＊

製品仕様が記載されています。

＊＊＊＊（機種名）　＊＊-＊＊＊＊（色柄品番）　1660×890（製品幅 製品高さ）
ミギ（操作位置）　トリツケ2000（取付け高さ）　テンヅケ（取付け方法）

“故障かな”と思ったら

■ こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。 （巻きずれてしまう。）	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 可動セットバーに取付けられたスクリーンがたるんでいる。	●P.12「スクリーン巻きずれ対処方法」をご覧ください。

お手入れ方法

●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

●水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。

●スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。